

H30年度 メンタルチームサポート事業

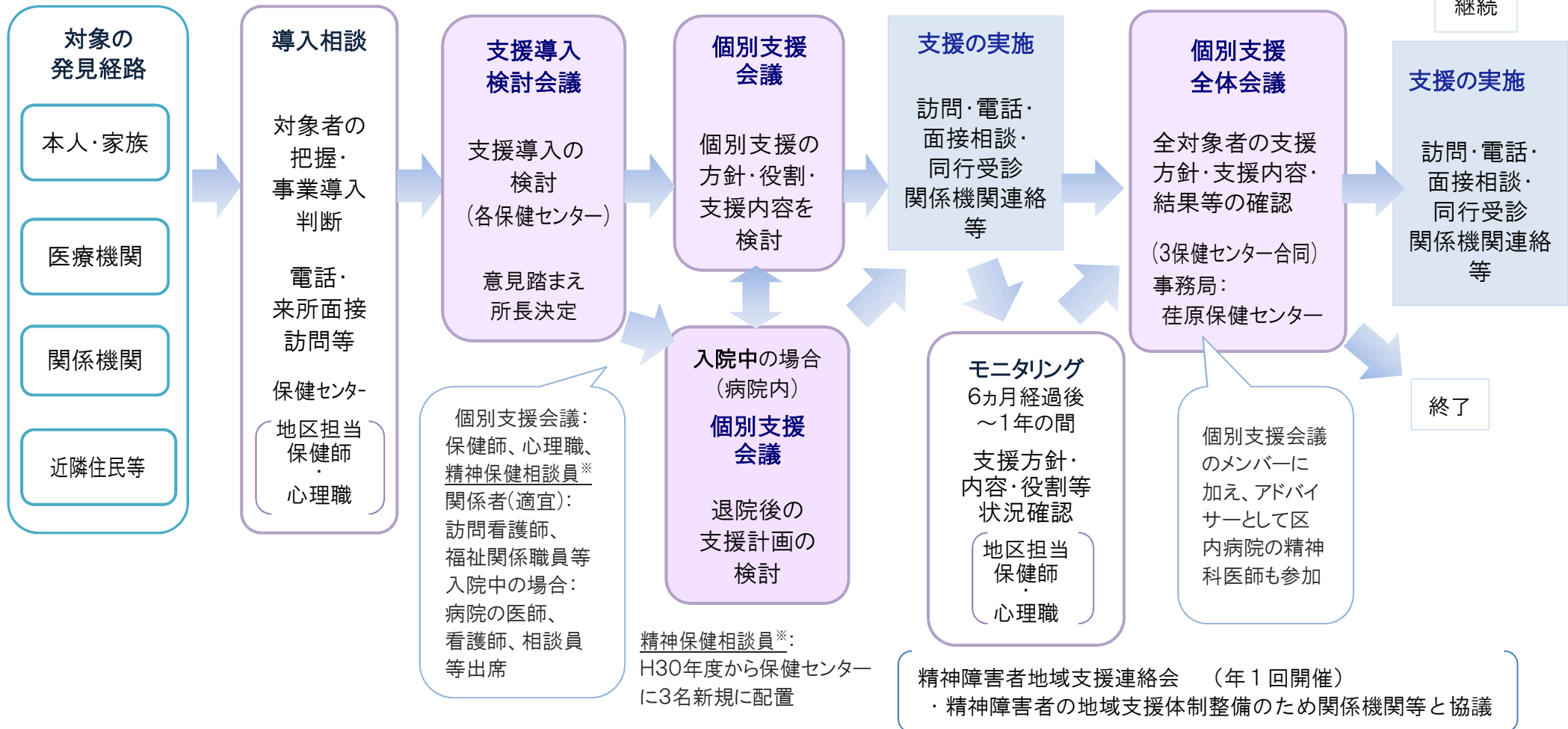
事業目的 病状不安定な精神疾患患者、措置入院者等に対し、医療機関・福祉関係機関等と連携し、医療の継続支援、病状安定への支援を多職種チームで包括的に行うことで、病状悪化と再発を防止し、安定して地域で暮らし続けられるよう支援する。

対象

- ・措置入院等で退院後、地域生活に一定程度の支援が必要な者
- ・多問題家族で病状変化の可能性があり、見守りが必要な者
- ・過去に精神科治療中断があり、再発防止の支援が必要な者
- ・相談・医療へ繋げるために期間を要する者、等

多職種チーム支援

<個別支援の流れ>



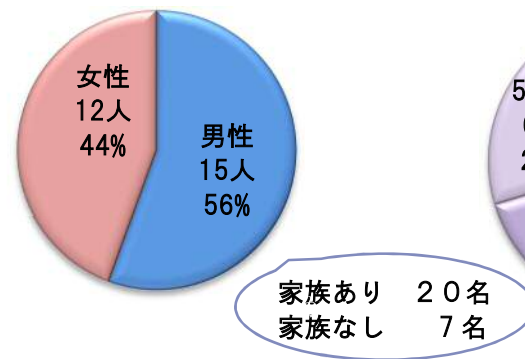
メンタルチームサポート事業の状況について (H30年4月～6月導入者 27人)

1) 発見経路と導入者の状況

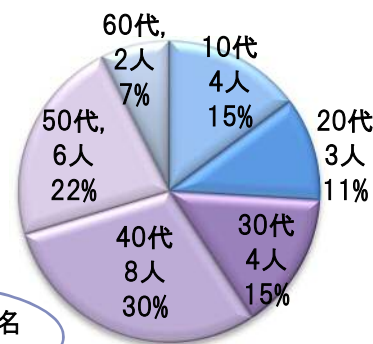
【対象の発見経路】

発見経路	件数	割合
家族	7	26%
病院	7	26%
関係機関	7	26%
本人	3	11%
近隣	3	11%
計	27	100%

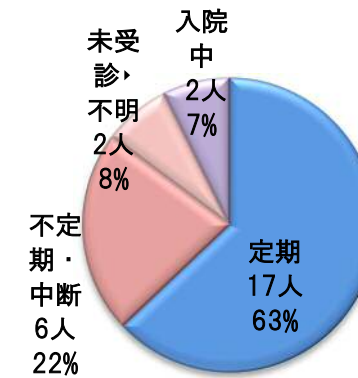
【男女別】



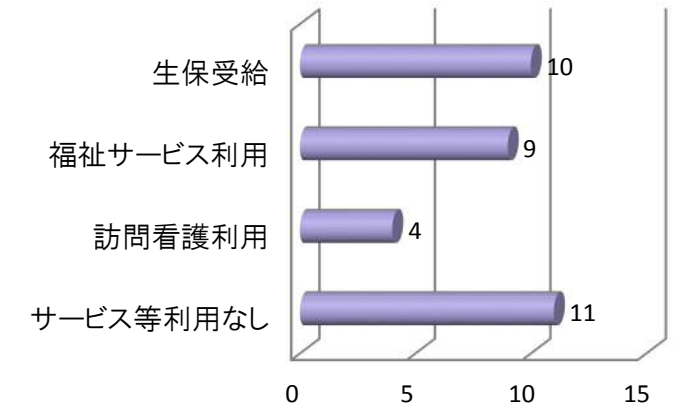
【年齢別】



【導入時の受診状況】



【導入時の福祉制度等の状況】



2) 導入者の診断名

【診断名と分類】

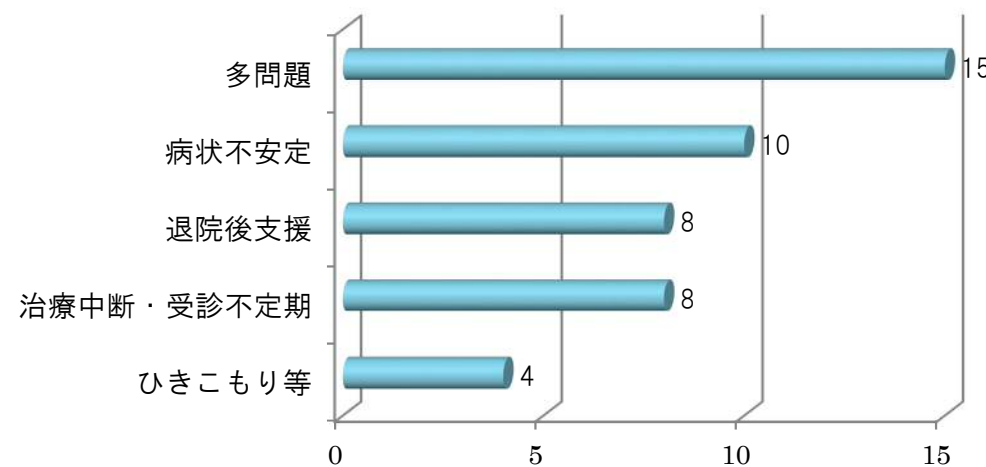
(延数)

分類	診断名	件数	延数
統合失調症	統合失調症	12	12
気分障害	双極性障害	2	7
	うつ病	4	
	情緒不安定障害	1	
神経症性障害	パニック障害	2	6
	不安神経症	1	
	強迫性障害	1	
	適応障害	1	
	解離性障害	1	
	心理的発達の障害	発達障害	
精神遅滞	軽度知的	3	3
人格および行動の障害	ひきこもり	4	7
	人格障害	2	
	性同一障害	1	
精神作用物質使用における障害	覚せい剤後遺症	2	5
	アルコール依存	2	
	ウェルニッケ脳症	1	
計		42	42

3) 導入目的と導入後の変化

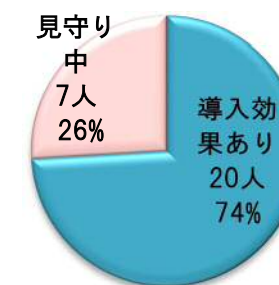
【導入目的】

(延数)



- * 多問題内訳 (子育て困難5件・家族関係不良4件・家族が高齢、病気7件等で家族支援も必要)
- * 病状不安定者の疾患 (統合失調症3名・気分障害4名・発達障害等で病名も複数ある場合が多い)
- * 退院支援の必要な者 (単身者4名・家族内に子ども・高齢者がいる・家族問題がある等)
- * 治療中断や受診不規則の者は、複数の診断名がついていて病態が複雑で対応が難しい
- * ひきこもり状態の方は、未受診者2名、家族受診のみ。医療につながる事が難しい傾向あり

【導入後の変化】



導入後の変化	延べ件数
治療安定	14
支援者間連携強化	11
関係づくり	9
病状悪化の気づき	5
病状安定	4

【治療の安定】

治療中断の傾向から同行受診により定期的な受診となった

【支援者間の連携強化】

関係機関の連携が強化され、支援体制が構築できた(できつつある)

【関係づくり】

頻度の高い支援により支援者と本人の関係づくりができた(できつつある)
・訪問・面接・電話等での本人・家族支援

【病状悪化の気づき】

悪化を早期に発見でき、医療につなげられた
・訪問・面接・電話等で支援

【病状安定】

訪問・面接・福祉サービス導入等で支援の頻度が高くなり、病状が安定の傾向にある